

主な
内容

平成17年度各会計決算認定	2~3
こんなことが決まりました	3~7
議員定数を削減しました	6
一般質問	8~11
町の歴史・文化財紹介（妙楽寺地区出土銭）	12



歓喜寺節分会（2月3日）

議長に岡澤議員・副議長に東條議員 平成17年度 一般会計 外 4特別会計決算認定



副議長
東條勝昭

今後、就任の挨拶といたしまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

就任あいさつ
立春の候、町民の皆さまには、健やかに過ごされたこととお喜び申し上げます。



議長
岡澤宏一

平成18年第4回議会定例会は、12月13日から15日までの3日間を会期として開催されました。決算審査特別委員会に付託された平成17年度各会計決算を認定し、各委員会からの報告、陳情5件のうち2件を採択、6議案と発議案1件を質疑のあと可決しました。

決算審査特別委員会審査結果報告

委員長 岡澤宏一

9月議会において審査を付託された平成17年度各会計決算は、次の指摘要望事項を付して原案のとおり認定することに決定しました。

○**審査の対象**
平成17年度一般会計外4特別会計決算

○**審査の方針と方法**
予定された事務事業が計画どおり執行されたか、また効果等について、各常任委員会ごとに所管の事務事業の審査を行いました。

○**指摘要望事項**
一、厳しい財政状況の中、収入未済額の解消に努め福祉の向上並びに、自主財源の確保に努力をされたい。
二、各種委託料の占める割合が大きいため、経常経費の節減

三、野生動物による農作物への被害が発生していることから、関係機関と連携を図り早期の対応を望む。

四、町民の高齢化により、今後、退職者医療費の増加等が予想されることから、健康増進や予防対策等に努力をされたい。

五、児童生徒等の防犯対策と、町民の安全意識の向上に努められたい。



防犯パトロールカー

決算に対する討論

一般会計

反対討論

市原時夫議員

放課後児童クラブの活動支援、公民館事業などへの積極的な姿勢がみられ、就学前医療費無料化は近隣町村へも広がりを見せているなど評価できるものがあります。

合併が破たんし、住民参加の自立の道を進む姿勢を示すべきところ、政府が地方に負担を押しつける三位一体改革に乗じて、つげを住民に押しつける方向は容認できません。

町の自然と人情、歴史的に発展させてきた子育て支援策や地産地消などを基本に、町政への思い切った住民参加を、将来の子供たちへ残す町政へ進むことを求め決算に反対です。

賛成討論

東條勝昭議員

歳入は、税の徴収に努力されているが、引き続き収入未済額の解消に向けて努力が必要と思われま

歳出は、財政状況が厳しい中、各種福祉、健康診断事業の実施、農村総合整備事業の農道3号改良工事、農村振興総合整備事業のカープンなど、多くの事業を計画的に実施していることを評価します。予算の執行状況を総合的に判断し、良好な決算であると認め賛成です。

国保特別会計

反対討論

後藤英輝議員

国保税が大幅に引き上げられ、住民から不満の声が寄せられています。一般会計からの繰り入れ等で対応すべきでした。医療費が払えず、病院に行けない方に対して一部負担の減免は、条例がなくても町長の判断で、できることになっていきます。

国の方針に沿うだけでなく、地方自治体の役割を發揮することを要望し反対です。

賛成討論

中村孝雄議員

町民は、基本健康診査による早期発見、適正な事後指導などにより安心な生活を送っています。財政の厳しい中、基金からの繰り入れ等で住民負担の軽減を図り、運営に努力していると判断し賛成です。

介護保険特別会計

反対討論

後藤英輝議員

昨年10月から介護保険制度が改正され、施設入所、デイサービス等ホテルコストの自己負担が導入されました。利用者にとって負担が大きくなり、さらにサービスを受けよう

としても施設が足りないという事態となつていきます。県等にも働きかけ、町としても独自の努力をしてほしいと考え反対です。

賛成討論

江澤利文議員

平成17年度は、介護保険事業計画の最終年度で、制度の定着が進み、要介護認定者、介護保険サービスの利用料も増加しています。10月に一部制度改正もありましたが、給付実績と各種介護サービスの内容を的確にとらえ、適正な決算であると認め賛成です。



老人介護

こんなことが決まりました

(議案第2号)

財団法人長生郡南部

開発公社睦沢支部の特定調停に係る合意

財団法人長生郡南部開発公社は、一宮町、睦沢町、長南町の総合的開発計画等に基づいて土地建物の取得、造成、処分関連事業を行い町の発展に寄与することを目的として昭和45年に設立されました。その後、バブル崩壊により土地分譲が滞るようになり、各支部とも債務の返済が困難な状況で現在に至っています。

睦沢支部の債務は、合計2億9千万円で、房総信用組合に1億600万円、長生農協に1億8千400万円です。返済期間、利子等について協議の結果、房総信用組合は、長期最優遇貸出金利から0.2%を差し引いた利率とし、元利均等による返済で年間640万円です。

長生農協は、長期最優遇貸出金利の2分の1の利子とし、元金均等による返済で、年間

(次ページ)

こんなことが決まりました



長者団地

920万円と利子の支払いです。返済期間は、いずれも平成19年から20年間です。

質疑

〔後藤英輝議員〕この特定調停による利子を含めての支払い額は、〔企画財政課長〕債務額が2億9千万円で、利子が4千760万円です。〔議員〕負債の主な原因は。〔企画財政課長〕長者住宅団地造成事業の借入金です。〔議員〕下水道終末処理場で耐用年数が過ぎたところもあり、適切な処置が必要だが。〔町長〕住民と十分話し合いの中で解決します。

〔市原時夫議員〕特定調停を行う場合と、行わない場合の返済金の差額は。〔企画財政課長〕約4千284万円です。〔議員〕長生郡南部開発公社は、陸沢町、一宮町、長南町の3町で構成されているが、解散は同時なのか。〔企画財政課長〕平成21年4月以降を別途に、同時解散に向けて準備を進めます。

〔幸治正雄議員〕むつみニュータウンの一部に地盤沈下と思われる現象が起きているが。〔環境課長〕前回の調査以降、沈下は進んでいません。

〔議員〕汚水管の枝管が折れたことによるものだったのか。〔環境課長〕汚水管の本管、枝管が老朽化しているのが現状です。原因については、掘ってみないと分からない状況です。〔町長〕開発前の地形が影響し、水田だった所が壊れているようにです。町が責任を持って対応すべきことです。

〔議案第3号〕平成18年度陸沢町一般会計補正予算(第4号) 5千238万4千円を追加し、補正後の予算額は30億7千37万8千円となりました。歳入は、ゆうあい館アスベスト撤去工事、中学校耐震補強設計業務にかかわる文教施設整備国庫補助金、水道事業舗装補修工事負担金などの追加です。歳出は、庁舎に監視カメラを設置、かずさ有機センターのたい肥製造業務請負会社に対する出資、妙楽寺地引線、町道134号線の水道事業舗装補修工事及び、うぐいす里排水整備工事、小中学校等の耐震診断業務委託料、道路災害復旧工事費などの追加です。

〔議員〕新たに設立される、たい肥製造業務請負会社に対し、町が出資するのは拙速ではないのか。〔町長〕将来にわたって、不測の事態が生じないために必要と考えます。〔藍和也議員〕かずさ有機センターのたい肥製造業務請負会社に対する出資で、議決権がないとあるが、町としての判断は。〔振興課長〕町は、運営組合(酪農家)を指定管理者に指定し、かずさ有機センターの運営をしています。会社は、運営組合と業務委託をして運営するものです。

〔議員〕業務委託会社の仮称は「かずさアイオム」ですが、「陸沢アイオム」とする考えは。〔町長〕事業は、一宮町と共同事業ですので、「かずさアイオム」と考えます。〔荻野新衛議員〕運営組合と業務委託会社「かずさアイオム」の仕事の分担は。〔振興課長〕運営組合は、牛のふん尿と、もみからの回収作業の一部です。〔議員〕現在のかずさ有機センターの利用は、一宮町3戸、陸沢町3戸の計6戸です。本町は、当初6戸の利用申し込みであったが、3戸しか搬入していないのはなぜか。〔町長〕酪農家全戸に加入していただくよう話し合いも続けます。〔振興課長〕町の環境

〔議員〕新たに設立される、たい肥製造業務請負会社に対し、町が出資するのは拙速ではないのか。〔町長〕将来にわたって、不測の事態が生じないために必要と考えます。〔藍和也議員〕かずさ有機センターのたい肥製造業務請負会社に対する出資で、議決権がないとあるが、町としての判断は。〔振興課長〕町は、運営組合(酪農家)を指定管理者に指定し、かずさ有機センターの運営をしています。会社は、運営組合と業務委託をして運営するものです。

町議決権はありませんが、支障はないものと考えています。〔議員〕業務委託会社の仮称は「かずさアイオム」ですが、「陸沢アイオム」とする考えは。〔町長〕事業は、一宮町と共同事業ですので、「かずさアイオム」と考えます。〔荻野新衛議員〕運営組合と業務委託会社「かずさアイオム」の仕事の分担は。〔振興課長〕運営組合は、牛のふん尿と、もみからの回収作業の一部です。〔議員〕現在のかずさ有機センターの利用は、一宮町3戸、陸沢町3戸の計6戸です。本町は、当初6戸の利用申し込みであったが、3戸しか搬入していないのはなぜか。〔町長〕酪農家全戸に加入していただくよう話し合いも続けます。〔振興課長〕町の環境

〔議員〕業務委託会社の仮称は「かずさアイオム」ですが、「陸沢アイオム」とする考えは。〔町長〕事業は、一宮町と共同事業ですので、「かずさアイオム」と考えます。〔荻野新衛議員〕運営組合と業務委託会社「かずさアイオム」の仕事の分担は。〔振興課長〕運営組合は、牛のふん尿と、もみからの回収作業の一部です。〔議員〕現在のかずさ有機センターの利用は、一宮町3戸、陸沢町3戸の計6戸です。本町は、当初6戸の利用申し込みであったが、3戸しか搬入していないのはなぜか。〔町長〕酪農家全戸に加入していただくよう話し合いも続けます。〔振興課長〕町の環境

こんなことが決まりました

問題をよくすることでありますので、未加入酪農家の方、あるいは加入していても搬入していない方についても話し合いを行い推進します。

〔議案第4号〕 千葉県後期高齢者医療広域連合の設置に関する協議

75歳以上の高齢者自らが、負担能力に応じて保険料の負担をすることを基本に、適切な医療の確保、給付を行い、医療費の適正化を推進することを目的として、新たな後期高齢者医療制度が設置されます。

県内全市町村が加入する広域連合が運営を行う独立した保険制度で、平成20年4月施行に向けて設置するため協議するものです。

質疑
〔後藤英輝議員〕制度が実施されると、後期高齢者は大幅な負担増になり、年金から徴収される仕組みになります。

住民にほとんど知らされていながら、今後どのように周知するか。

〔町長〕主張される趣旨はよく分かりました。周知を徹底していくよう努力いたします。

〔市原時夫議員〕広域連合長は市町村長から選ばれ、広域連合議員は市町村議員の中から選ばれるという制度です。この議会が完全に別立てになってしまいうる危険があると思うが。

〔町長〕私もそういう点は危ういと思います。

大連合ですので、果たしてその論議で通っていくのか、困難だろうと私は考えます。

〔議員〕広域連合経費の負担方法で国県等の割合は。

〔住民課長〕国の負担は全体事業の3分の1、県と町はそれぞれ12分の1です。

〔議員〕保険料を減免する規定はあるのか。

〔住民課長〕高齢者の医療の確保に関する法律に保険料の減免等という条文があります。特別な理由がある者に

対し減免を、またその徴収を猶予することができるという規定があります。

反対討論

後藤英輝議員

第一に、広域連合は後期高齢者医療制度の受け皿となる組織で、2008年4月から導入され75歳以上の方が一つの集団として実施されるものです。

内容的には、独立の医療制度として運営され、新たに保険料の徴収が年金天引きも含めて行われ、短期証明書、資格証明書の発行など、該当者の負担増をもたらし、医療離れを促進するなどの問題が想定されます。

第二に、広域連合という制度の導入について形態は全県一本で、広域連合議員は各市町村1名ずつで、現行の地方自治体の機能を空洞化させ、しかも広域連合には、住民の声が事実上届かないことになり、権限委譲が大幅に行われた場合、地方自治

の大後退につながるもので反対です。

賛成討論

江澤利文議員

現状の医療制度の中で、75歳以上の高齢者の医療費は年々増加しており、本町においても高齢者に対する一人あたりの平均医療費は、56万5千円です。

高齢者が、負担能力に応じて保険料を負担し、制度として県内市町村を広域連合として設置し、適切な医療の確保、給付を行い、医療費の適正化を推進することを目的とされています。

長期的に、高齢者医療制度を堅持するためにはやむを得ないことで賛成です。

〔議案第5号〕
九十九里地域水道企業団規約の変更に
関する協議

地方自治法の一部改正に伴い、平成19年4月1日から「助役」は「副市町村長」に、「吏員」その他の「職員」は「職員」に、また当企業団の議会の議員の定数及び選挙方法、並びに職員に関する規定を改正するために協議するものです。

質疑

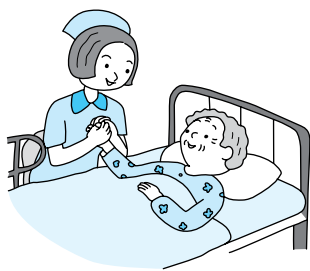
〔市原時夫議員〕企業団規約の第13条の吏員とは。

〔総務課長〕職員の身分的な名称で、改正により職員に統一するものです。

〔議案第6号〕

一宮聖苑組合規約の変更に関する協議

地方自治法の一部改正に伴い、平成19年4月1日から「収入役」を廃止し「会計管理者」に、「吏員」その他の「職員」を「職員」に改正するために協議するものです。



こんなことが決まりました



議 場

議員定数を2人削減 定数条例を改正

睦沢町議会議員定数
問題等調査特別委員会
調査報告

委員長 中村 勇

3月議会で付託された議員定数等について6回の会議を開催し、調査した結果を報告します。

一、議会議員の定数は、14人とする。
二、議員歳費は、現状のままとする。
三、政務調査費は、現状のままとする。

反対討論

後藤英輝議員

住民の代表である首長と議会のチェック・アンド・バランス機能は住民自治の基本です。地方自治法では、睦沢町の場合は議員定数を18人と定めており、その上で削減できるとしています。

議会の活性化、効率的な行政運営と、住民サービスの充実をさらに促進していくことこそ、地方議会の役割であり、安易な定数削減をするべきでない視点から本報告に反対です。

賛成討論

岡澤宏一議員

地方議会の重要性、役割は増大しており、時代の流れの中、行政改革が求められ、地方議員の定数削減の動きが進んでいます。

本町の議員定数は、近隣町村の人口など比

較すると、報告の14人は適切であり賛成です。

反対討論

荻野新衛議員

議員定数は何人が良いのか難しいが、柔軟に対応していかねばと思ふ。近隣の大多喜町は人口が本町より多く、しかも広い地域で12人、本町が12人とか10人で、できないことはない。

反対討論

市原時夫議員

大多喜町では、議会が合併について反対であり、自立の町づくりをするという視点から定数削減が出たという点であります。財政問題を含め、十分に検討する時間もなく決めたという点を踏まえ、報告に反対です。

(発議案第1号)
睦沢町議会議員定数
条例の制定

昨今の自治体を取り巻く情勢も変化しており、今後の議会活性化のために、新たな定数条例を制定する必要があります。

議員定数 14人

施行 平成19年4月1日
適用 施行後の一般選挙から

*本発議案に関する討論は、委員長報告に対する討論とほぼ同様な内容であり、掲載を省略しました。

産業建設常任委員会 調査報告

委員長 市原時夫

9月議会において、所管事務の調査となっていたかずさ有機センターの運営について、3回の会議を開催し調査した結果を報告します。

○調査事項 かずさ有機センターの運営について

○調査の目的 稼働状況と今後の運営など



かずさ有機センター

調査の意見

一、当初の目的に沿った利用向上のため、今後の管理運営への日常的な指導を行うこと。

二、施設規模に見合ったたい肥処理施設の利用促進と搬入の確保に努力すること。

三、新たな施設運営も検討されているが、今後の運営方向については十分な検討を重ねて指導すること。

こんなことが決まりました

睦沢町議会市町村合併問題調査特別委員会調査報告

委員長 中村義徳

12月11日に会議を開催し、次の会議について、出席した市原議長から内容の説明がありました。

○11月2日 第4回長生郡市7市町村長・議長合同会議及び第1回長生郡市合併協議準備会
○11月30日 第2回同準備会

今後長生郡市合併協議準備会が開催されることと、各委員の意見を聞き、調査等を行ってまいります。

不採択となった陳情

(陳情書8号)

アスベスト問題に関する陳情書

9月議会で継続審査となっていた本陳情は、教育民生常任委員長の報告は不採択で、本会議においても不採択となりました。

(陳情第9号)

療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等国への意見書採択を求める陳情書

(陳情第10号)

「格差社会」を是正し、庶民増税の中止と社会保障の拡充のため国への意見書採択を求める陳情書

採択された陳情

(陳情第11号)

介護保険制度改善・拡充のため国への意見書採択を求める陳情書

(陳情第12号)

障害者の福祉・医療サービス利用料の「応益(定率)負担」を見直すよう国へ意見書の提出を求める陳情書

以上2件は原案とおり、意見書を関係機関に提出することになりました。

*紙面の都合により議案と討論の一部を省略しました。

平成19年度第1回臨時議会

第1回臨時議会が、1月12日に開催され、監査委員の選任の議案1件と農業委員会委員の推せんを可決し閉会しました。

監査委員の選任

議会選出の監査委員として、市原重光議員を選任することに同意しました。

農業委員の推せん

議会が推せんする農業委員として、江澤利文議員を推せんすることに決定しました。

議会委員会構成と各種委員の一部変更

岡澤議長・東條副議長の就任に伴い常任委員等の選任、各種委員の推せんを行いました。

総務常任委員会

委員長 市原宏
副委員長 幸治正雄

教育民生常任委員会

委員長 江澤利文
副委員長 後藤英輝

議会運営委員会

委員長 市原宏
委員 江澤利文
幸治正雄

市町村合併問題調査特別委員会

委員長 東條勝昭
副委員長 市原宏

議会図書室運営委員会

委員 市原宏
江澤利文

長生郡市広域市町村圏組合議会議員

岡澤宏一

一宮聖苑組合議会議員

鵜澤弘

行政改革推進委員会委員

岡澤宏一

情報公開審査会委員 個人情報保護審査会委員

市原宏

長南町ガス事業運営協議会委員

東條勝昭
市原利文

長生郡南部開発公社 睦沢支部理事・監事

理事 岡澤宏一
監事 東條勝昭

社会福祉協議会評議員

江澤利文

議会議員親和会役員

会長 鵜澤弘
副会長 鈴木肇

*変更の委員のみ掲載しました。

一般質問

町政の課題を問う

後期高齢者医療 制度に対する考えは

市原時夫 議員

75歳以上の方への新たな医療負担増はおかしい。新たな医療保険制度が2008年度から始まるが、年金1万5千円以上の方からの保険料天引きなど、さらなる負担増になる。これでは、高齢者は安心して暮らせない。

負担能力に応じて

〔町長〕 高齢者自らが、負担能力に応じて保険料を負担していただくということですよ。

国保税の軽減を

〔議員〕 不況で仕事がなくなくなった自営業の方から、とても払いきれないなどの声が寄せられている。年金は減らされ負担増の上、不況・リストラの中、せめて町の権限で国保税の負担軽減を行い、住民の命がお金で左右されることのない町づくりをすべきではないか。

長期的視野で判断

〔町長〕 国保財政は、経費が年々増



診察

加し、所得税及び住民税の老年者控除・年金控除が縮小されたことも重なり、税の増加になっていきます。本年度は、負担軽減の立場から、一般会計から3千100万円の繰り入れなどで税率を据え置きました。

新たな繰り入れは、極力避けなければなりません。長期的視野で検討し判断します。

小学校卒業までの医療費無料化を

〔議員〕 自立のまちづ

くりの上で、町がもっているすぐれた面を生かし、人口増加など図るべき。子育て支援もその一つだ。

町が先進的に取り組んできた就学前医療費無料化は、長生郡市全体でも先進的な制度として認められた。その後、周辺自治体でも実施が増えている。

この制度の発展と若い世代が住みやすいまちづくりの上でも、小学校卒業までの医療費無料化を実施すべきでは。

実施したいが 財政が許さない

〔町長〕 県内では横芝光町で実施していると聞いていますが、本町では現在考えていません。

〔議員〕 千葉県議会でも乳幼児医療費助成制度拡充の請願書が採択された。千葉県で就学前実施になれば、町が小学校卒業まで実施しても財政負担は少なくて済む。検討できないか。

〔町長〕 財政が許し、



睦沢 保育所

できるものなら実施したいと考えます。

〔議員〕 私の日本共産党を代表しての質問に、党ではなく議員・個人への答弁などと区別しないでいただきたい。

それは、「公選法に基づき、党公認で選択を得たことによる住民に対する当然の責任であること」「どこでも当たり前に行われていること」「無党派の役割もあるが、党派を明確にすることは住民に政治的立場がわかりやすいこと」など当然ではないか。

〔町長〕 党をどうこう言うつもりはありません。私の立場、気持ちです。

働く者の雇用確保と 労働条件の改善を

後藤 英輝 議員

町内の企業、事業所・施設のパートなど非正規雇用の実態について、どう認識しているか。

〔町長〕平成16年度の資料では、民間は24事業所、雇用者総数は1千568人で、正職員が833人、正職員以外が735人となっております。

上之郷地区、特に広域農道周辺に企業が進出してきており、本町だけでなく近隣住民の利便性も大きく向上していると考えられます。さらに雇用面のみならず、町における税収面においても、貢献されていると考えます。

雇用創出の努力を

〔議員〕働く者の雇用と労働条件の改善を図るべきだが、雇用創出の具体的な対応を。

町づくりの視点からも当然です

〔町長〕民間においては、求人時に企業側から提示があり、それを承知して採用されているのではないかと考えています。ご指摘のことはよく分かりますし、町にプラスになることであり、頭から離さず努力してまいります。



陸沢マーケットプレイス

〔議員〕職場の健康保険や厚生年金に加入できるようにすべきでは。〔町長〕国などの制度に基づいて加入されていると思います。年金制度については、国が検討しているようです。

障害者自立支援の改善を

〔議員〕福祉施設の運営が厳しく、負担が大ききサービスが受けられないなどの事態が起きているが。

〔町長〕利用者の1割負担の導入、事業者の報酬の日払い化など、様々な意見が存在していることは承知しています。

国も利用者負担の軽減、事業者に対する激変緩和などの改善を検討中と伺っております。〔議員〕交通の確保と利用料の減免措置をとるべきだが。

移動支援を検討中

〔町長〕長生郡市の各市町村は、独自の日中一時支援事業に送迎加



福祉有償運送車両(しあわせ号)

算をし、利用者から負担をとらず事業所に送迎をお願いしています。また、町では福祉有償運送事業を立ち上げました。移動支援については、障害者の不便がないよう検討しております。

減免は、法解釈の中でしかできません。〔議員〕この法律の改正を求める考えは。〔町長〕軽減策等を、国にも求めていきたいと考えます。

小湊鐵道バス一宮・大多喜線の存続を

〔議員〕本路線は、通学、通勤、生活に欠か

せないもので、存続の働きかけを。

継続されるようお願いいたします

〔町長〕今年度末で、路線を廃止するとの申し出が事業者からありましたが、20年3月まで運行を継続されることとです。

町としては、引き続き運行されるよう関係自治体及び事業者をお願いしてまいります。

海洋センターの跡地利用について

〔議員〕県と賃貸契約しているが、購入を求めることは。跡地利用の考えは。

県に売却を求めます

〔町長〕県に買収依頼しておりませんが、財政事情が非常に厳しいとのことでした。引き続き強く要望してまいります。

跡地利用について検討しており、県にも要望してまいります。

一般質問

小中学校の 二学期制について

荻野新衛 議員

通称「ゆとり教育」がきっかけからないが、全国的に三学期制から二学期制に移行している学校が増加している。

長生郡市内においても茂原市の小学校14校、中学校7校、白子町の小学校3校、中学校1校が、既に二学期制に移行しているが、長所と短所は、

長所と短所はそれぞれあります

〔教育長〕総合学習などにより、教科の時間



睦沢中学校

数の減少による学力低下を心配し、時間数の確保の切り札として導入されたもので、千葉県下で38%の学校で導入されています。

長所としては、時間数の増加、各学期が100日前後となり、年間を見通した学校行事等が計画できます。長期休業前の教師の評価業務がなく、ふれ合いの時間やゆとりを持って授業ができます。

短所としては、通知票の回数が減り、長い学期によりテストの範

囲が広がり、学期の途中に長期休暇が入り、節目がはっきりしない等、学習の中だるみ的な状況に陥りやすく、学習の連続性やリズムを失う危険性があると聞いています。

二学期制の検討は

〔議員〕長生郡市内には小学校が31校、中学校が13校あり、導入した学校は50%以上、生徒数では60%を超えていると思う。

教育委員会として検討しているのか。

検討中であり 近く判断します

〔教育長〕独自に情報収集しています。各学校での意見交換、保護者への意識調査、検討会等の実施について校長会に依頼し、10月に報告を受け協議しているところですが、近い時期に判断したいと考えています。

〔議員〕短所をさらに伸ばすか、長所をさらに伸ばすかの発想も必要と考える。教育は百年の

計というように、一朝一夕にできるものではない。

睦沢の学校教育は、どうあるべきか考えていただきたい。

〔教育長〕二学期制について、郡内の取り組み状況は、長生村と一宮町は検討の結果時期尚早で、長南町は検討されておらず、長柄町と当町が検討中です。町内3学校からは、まだ早いのでは、との回答をいただいています。

いじめの把握と対応は

〔議員〕いじめは、社会問題化し、不幸な事故が相次いでいる。児童生徒が睦沢に学んでよかつたと、安心して巣立っていきけるようにしたい。その立場から伺いたい。

いじめ問題について、どのように把握し、対策はどうしているか。

地域や家庭との 連携を図ります

〔教育長〕アンケート調査によると、小学校で23名、中学校で9名



土睦小学校

がいじめを感じているとの回答がありました。

教育委員会として指導方針やマニュアルを作成し、通知しました。各学校からの相談はもとより、保護者からの相談も直接受け止め、迅速に実情を把握し、学校への支援や保護者等への対応を、適切に行うようにしています。

保護者と日頃からの共通認識を持つことが大切で、地域や家庭との連携を図る機会を求めてまいります。

平成19年度

予算編成について

東條勝昭 議員

政府において「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」が策定された。

今後5年間に歳出削減を計画的に実施し、平成23年度に国と地方の基礎的財政収支を確実に黒字化すべく、歳入・歳出一体改革に正面から取り組みとして

いる。
町は、来年度予算を枠配分方式で編成することを考えるか。

町は、来年度予算を枠配分方式で編成することを考えるか。

工夫と努力で予算編成

〔町長〕従来からの要求方式で行っております。

本町では、すべての事務事業をゼロから見直し、工夫と努力により、住民の理解と協力が得られるよう予算編成を進めております。



町の予算書と決算書

補助金の見直しについて

〔議員〕各種団体の補助金の見直しを、さらに精査する考えは。

〔議員〕一般財源のうち人件費、公債費、一部事務組合負担金、特別会計繰出金を除いた額はいくらになるか。
〔町長〕金額は、2億3千万円ほどになるうかと思えます。

必要性を検証します

〔町長〕その団体において補助要望額以上に繰越金を有する団体や、総会の開催が事業の大部分を占めている団体など、目的の達成度合いや社会情勢に即し、必要性を検証し、見直しを行っております。

住民要望の強い産業祭りは

〔議員〕産業祭りを実施する考えは。かざさ有機センターのたい肥の展示販売や有機生産米、甘くおいしい有機野菜等の販売を通じ、町の基幹産業が大きくPRできると思うが。

必要性は実感しています

〔町長〕来年度は農林商工の振興、町の農産品のブランド化や人を呼び込むためなど色々な効力を考え、当然この祭りは必要であると実感しております。皆さんに検討していただきたいと思います。

予算編成について

〔議員〕財政調整基金を使い果たす前にする事があるのでは。

歳出の縮減、削減を断行します

〔町長〕本町の財政は、ここ数年地方税、地方交付税の減少により、歳入不足を町債及び基金の取り崩しにより運営してきました。

平成19年度も昨年度に引き続き、予算規模の縮小を凶らなければ基金が枯渇するという極めて深刻な状況にあります。

今後は、集中改革プランに沿い、全職員が引き続き財政危機を認識し、財政確保及び事業の見直し、縮減、削減を断行してまいります。

〔議員〕予算編成等に企業の経営感覚での取り組みは。

〔町長〕企業の経営感覚で運用しないと、自治体もこれからは生き残れないのではないかと

と考えます。また、そうなりつつあると実感しています。



睦沢観光まつり(昨年)

議会を傍聴しませんか

第1回(3月)定例会は

3月2日(金)から

開催の予定です。

詳しくは、議会事務局 44-2510へお問い合わせください。

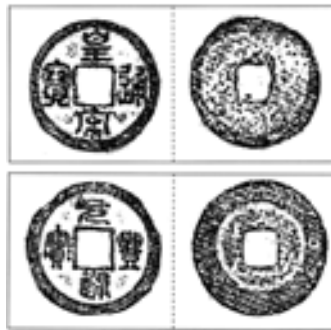
町の歴史・文化財紹介

妙楽寺地区出土銭

妙楽寺地区出土銭は、睦沢町妙楽寺地区北谷での町道工事の際に発見され、1979年6月29日に関係者から資料館に寄贈されました。

時代のものので、最も多い銭種は1032年に造られた皇宋通宝で1千406枚、次に1078年に造られた元豊通宝が1千361枚です。

皇宋通宝 元豊通宝



当館に寄贈されたときには、銭穴にひもが通された緞銭の状態です。ブロック状になっており、一貫文(約1千枚)単位で埋納されていたものと考えられます。

当時、県立総南博物館(現在は中央博物館大多喜城分館)の小高春雄氏の調査で、枚数は1万1千260枚、銭種は無文銭も含めて58種類が確認されました。大部分は、中国の北宋

ほかに南宋・唐などのものも含めて中国銭がほとんどで、中には我が国の奈良時代の和同開珎も1枚含まれていました。出土銭の最新のものには、元朝時代初の铸造になる1310年の至大通宝で、埋納の時期はそのあとのことと想定できます。しかし、誰が何のために埋納したかなどは現在のところは全く不明です。



出土銭展示(資料館)

妙楽寺地区出土銭は、枚数が一万枚ほどであることや埋納容器が曲物と推定されることなどのことから、全国的な出土例の中では一般的なものです。しかし千葉県内では、数少ない埋納銭の出土例として貴重なものです。学術調査が行われて詳細が解明された例として資料的価値が高いもので、当館の貴重な収蔵資料となっております。現在、開催中の館蔵名品展などで、展示公開しています。睦沢町立歴史民俗資料館 学芸員 久野一郎

耐震補強工事 先進地視察



外付けブレース工法(船橋市立中野木小学校)

昨年12月21日、町長、議員含め19名で睦沢中学校校舎などの耐震補強工事にかかわる先進地視察を行いました。梓付けブレース工法(建物内側に補強)で施工した、白子町立白潟小学校と、外付けブレース工法(建物外側に補強)の船橋市立中野木小学校の2校を視察しました。施工方法や期間、工事費など、今後の事業実施において参考にいたします。

編集後記

今年も1月7日、ゆうあい館において、88名の若人の「人生の門出」を祝う成人式が挙行されました。心よりお祝い申し上げます。本年の成人は、全国で139万人(男性72万人、女性67万人)、千葉県内では6万6千321人で、毎年減少傾向です。式典等はまちまちで、大人になったという思いの共通点を期待します。

今後ますます少子化傾向の日本、出生率は1・26であり、20年後が思い知らされます。少子化対策の一つ、若い人達にしか頼らざるを得ない現実問題。国で「真剣」に対応し地方で大きな後押しをして「皆結婚、出産、育児、成人」へ！少子化、未婚化時代の解消は社会全体の最優先課題と思えるが。

K・T

